

# もったいないな 青木木木

たべたいねん青森 いらんねん再処理

— 関西から青森のみなさんへ —

りんご、にんにく、長いも、ごぼう、おこめ、こんぶ、いか、ひらめ、まぐろ、ほたてなど。青森のたくさんのお味が関西でも日々食卓にのぼり、私たちの生きる力となっています。私たちはこのことに深く感謝しています。その豊かな恵みが、こともあろうに放射能で汚染されるとは、そのことに私たちは強い懸念を抱きます。

5月25日に関西一円（滋賀・京都・奈良・大阪・兵庫・和歌山）のつどいをもち、小さな子どもをもつ母親たち、食べものの生産や流通にたずさわる人たち、消費者である市民が六ヶ所再処理に反対する思いをひとつにしました。その決議文は5月27日に青森県庁に持参し、知事に届けました。

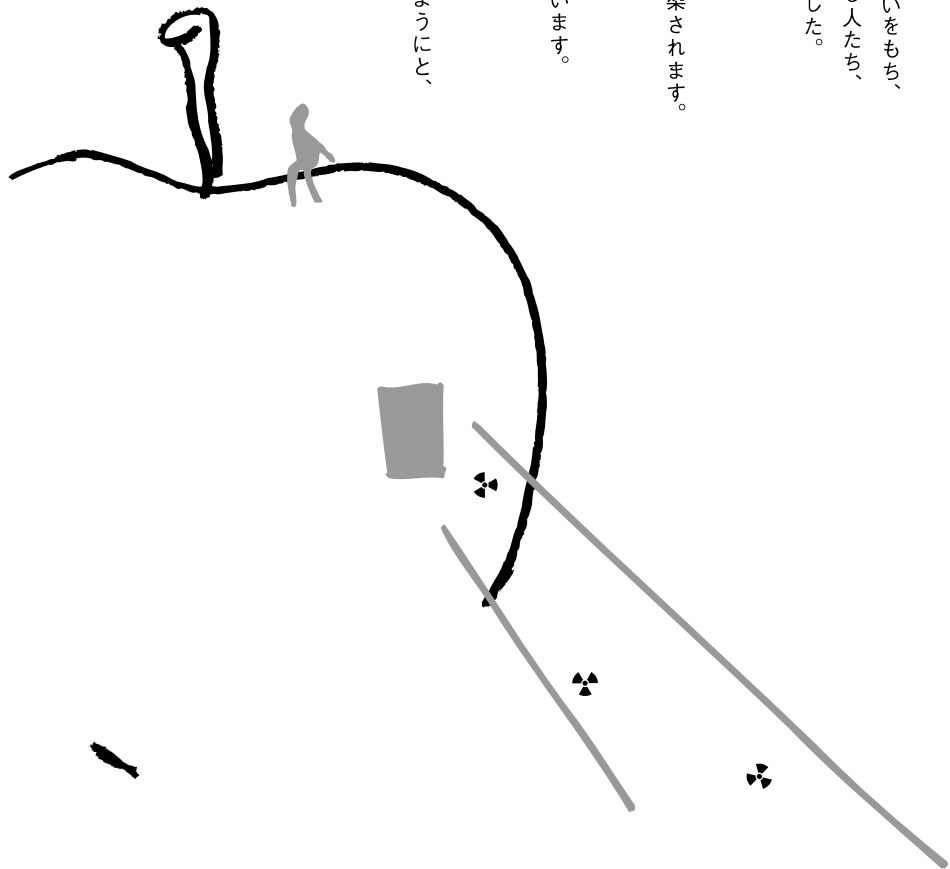
六ヶ所再処理工場はまもなく本格稼働しようとしています。そうなれば、日常的に放出される放射能で、大気や大地や海が汚染されます。実際、フランスのラ・アーク再処理工場周辺では、野菜、牛乳、海藻や魚などから、自然界にはもともとなかったセシウム、ストロンチウムやヨウ素などの放射性物質が検出されています。これは明日の青森の姿ではないでしょうか。

たくさんのおいが放射能で傷つけられないよう、子どもたちが元気に、未来に誇りと希望をもって生き続けられるようにと、私たちは願っています。

人類の生存すら危うくなりつつある地球環境の中で、太古の昔から万民のものであった、いのちの大地や、宝の海、そして大気を放射能でこれ以上勝手に汚すことが許されていいわけはありません。

放射能は県境をこえ、国境をも越えて地球を汚染します。青森県知事が安全協定にサインさえしなければ、本格稼働に入ることができません。私たちは食の安全を求める関西の立場から、青森県のみなさんに訴えます。

六ヶ所再処理工場が本格稼働しないよう、  
ぜひ知事に働きかけてください。  
六ヶ所再処理工場の本格稼働に、ともに反対しましょう。



「たべたいねん青森 いらんねん再処理」実行委員会

滋賀 | 暮らしを考える会  
奈良 | Dear Child dearchild1103@yahoo.co.jp  
京都 | 未来をつむぐ母の会 miraiwo2mugu@mail.goo.ne.jp  
グリーン・アクション tel:075-701-7223 fax:075-702-1952 http://www.greenaction-japan.org/

大阪 | 美浜の会 tel:06-6367-6580 fax:06-6367-6581 http://www.jca.apc.org/mihama/  
兵庫 | 石部ルーシー lucy.i@dream.com  
和歌山 | 原発がこわい女たちの会

この意見広告は43の団体と419名の方からのカンパによって実現しました